

# CROSSOVERplus

2020.7.1  
Vol.72

発行元：〒242-0021 神奈川県大和市中央1-7-12 中央レジデンス101・102 一般社団法人クロスオーバー大和 ☎046-240-7736



## 「新しい日常」へ向けて

クロスオーバー大和の新型コロナウイルスの対応は2月25日から始まりました。体温計を買いに走り、通所時の毎日の検温が日課になりました。3月以降、生活訓練は講座、話し合い活動、グループ活動、調理活動を個別に取り組める作業活動にすべて変更しました。就労 yamato は公共交通機関を使う納品と広報紙のお届けは中止とし、就労 next は中国からの物流が止まり、受注量が減り始めました。

日ごとに感染が拡大し、身近な駅や病院・店舗などが報道されるようになり、怖くて通所ができない利用者が徐々に増えてきました。緊急事態宣言直前は、半数以上の利用者が欠席となり、通所を継続している複数の利用者からは緊急事態宣言の後は欠席をしたいたの話がありました。

県からは休業要請を受けていませんでしたが、休業にした方が利用者の不安が軽減できるのではないかと考え、4月8日から通所の利用を停止いたしました。しかし、県の事業継続の方針を受けて、通所ではない形での支援の方法を模索し始め、全面的に在宅支援へ移行している「(株)ありがとうファーム」や「(株)Kaien」から在宅支援のノウハウを教えていただき、一般企業のもつ柔軟性と情報発信力、オンライン支援の様々な可能性について学ばせていただきました。

急ピッチで準備をして4月20日から段階的に在宅訓練・作業を開始し、5月からほぼ全面的に在宅支援へ移行しました。この期間、在宅支援の準備、作業の報告や健康観察の電話のやり取りに加えて、通所再開へ向けて訓練室や作業室にアクリルパーテーションを設置し、活動内容や作業工程を見直し、オンライン支援の前段階として利用者とZoomを使った健康観察や作業報告のやり取りも始まり、それはまさに「新しい日常」でした。

これまで経験したことのない状況でしたが、新たな可能性に気づくきっかけになったように思います。緊急事態宣言解除から1カ月経ち、少しずつ「新しい日常」に慣れてきています。まだまだ先行き不透明ではありますが、予測されている第二波などに備えて利用者の皆さんと一緒に準備をしていきたいと考えています。



↑スタッフの提案で利用者の皆さんへ配布しました



## 7月 生活プログラム予定



	月	火	水	木	金	
第1週	午前	先月の振り返り(オンライン) 作業活動:ゴミ入れ所		1 作業活動 切り紙	2 作業活動 ゴミ入れ所	3 先月の振り返り LST:熱中症対策 (オンライン)
	午後	作業活動 マスク作り		作業活動 くみひも	作業活動 ペーパーフラワー ストレッチ	先月の振り返り(オンライン)
第2週	午前	6 作業活動 マスク作り	7 先月の振り返り(オンライン) 作業活動:ゴミ入れ所	8 LST:熱中症対策(オンライン) 作業活動:切り紙	9 職員会議	10 作業活動 布巾拭き
	午後	LST 熱中症対策(オンライン)	作業活動 ペーパーフラワー	作業活動 くみひも	作業活動 ピンクッション	LST 熱中症対策(オンライン)
第3週	午前	13 作業活動 つまようじ入れ所	14 作業活動 ミサンガ	15 大人のラジオ体操	16 作業活動 つまようじ入れ所	17 家庭管理 洋服について(オンライン)
	午後	作業活動 つまようじ入れ所	作業活動: ペーパーフラワー ストレッチ	ペン字	作業活動 ピンクッション(オンライン)	作業活動 ミサンガ
第4週	午前	20 作業活動 マスク作り	LST 家庭管理	ストレッチ	作業活動 ミサンガ	23 海の日
	午後	切り紙	作業活動 ピンクッション	LST 感染症対策(オンライン)	24 スポーツの日	
第5週	午前	27 作業活動 布巾拭き	28 船トレ(オンライン)	29 ペン字	30 作業活動 竹フォーク入れ所	31 作業活動 ミサンガ
	午後	作業活動 布巾拭き	自己理解	ピンクッション(オンライン)	作業活動 つまようじ入れ所	作業活動 ミサンガ



## 7月 就労Bプログラム



	月	火	水	木	金	
第1週	午前	先月の振り返り(オンライン) 作業活動:ゴミ入れ所		1 yamato   next	2 yamato   next	3 yamato   next
	午後	作業活動 マスク作り		作業活動 くみひも	作業活動 ペーパーフラワー ストレッチ	先月の振り返り(オンライン)
第2週	午前	6 yamato   next	7 yamato   next	8 yamato   next	9 yamato   next	10 yamato   next
	午後	作業活動 つまようじ入れ所	作業活動: ペーパーフラワー ストレッチ	作業活動 くみひも	職員会議	作業活動 布巾拭き
第3週	午前	13 yamato   next	14 yamato   next	15 yamato   next	16 yamato   next	17 yamato   next
	午後	作業活動 つまようじ入れ所	作業活動: ペーパーフラワー ストレッチ	作業活動 くみひも	作業活動 ピンクッション(オンライン)	作業活動 ミサンガ
第4週	午前	20 yamato   next	21 yamato   next	22 yamato   next	23 海の日	24 スポーツの日
	午後	作業活動 つまようじ入れ所	作業活動: ペーパーフラワー ストレッチ	作業活動 くみひも	作業活動 ピンクッション(オンライン)	作業活動 ミサンガ
第5週	午前	27 yamato   next	28 yamato   next	29 yamato   next	30 yamato   next	31 yamato   next
	午後	作業活動 つまようじ入れ所	作業活動: ペーパーフラワー ストレッチ	作業活動 くみひも	作業活動 ピンクッション(オンライン)	作業活動 ミサンガ

### ● 今月の動き ●

#### ● 利用者の動き

- ・YCさんが5月から就労Bへ移籍しました。
- ・SMさんが6月から生活訓練の利用を開始しました。
- ・UYさんが6月から生活訓練の利用を開始しました。
- ・MMさんが6月から就労Bの利用を開始しました。
- ・KKさんが6月に就労Bを退所しました。
- ・MSさんが7月から生活訓練の利用を開始しました。

### 発達障害者地域支援マネージャー

#### ○7月の予定

- 7/2 座間市コンサルテーション
- 7/7 厚木市コンサルテーション
- 7/10 綾瀬市あやとも協議会支援連携部会
- 7/14 大和市発達障がい勉強会
- 7/28 厚木市コンサルテーション



## 1. 緊急事態宣言・臨時休業に



緊急事態宣言があり、クロスオーバー大和は臨時休業となりました。利用者の方々に、ご自宅でのどのように過ごしていたのか、休業が宣言されたことでどう感じたのかを聞きました。

・家事を一部手伝おうとしましたが、長続きせず、最初の数日で終わってしまいました。仕事を正確に早く行わなければいけないというプレッシャーは少なくなりましたが、体調も不安定になった事もあり、通所を以前のように行いたいという気持ちが強かったです。(Mさん)

・緊急事態宣言が出されるにあたり、制限や今までと違う事が起きるだろうと思っていたので、戸惑う事なく割と冷静でした。臨時休業に入るのが思ったより早かったです。(Sさん)

・在宅訓練を除けば、それまでの休日での過ごし方とあまり変わりありませんでした。再開の時期や再開してからのことなど、将来について不安を感じました。(Aさん)

## 2. 在宅訓練

今回、初めてクロスオーバー大和では在宅訓練を行いました。各自が自宅でできる自主製品の材料、パソコン作業のデータやワークシート等を送り、決められた日に取り組み、電話やメールで事業所へ報告するという方法で行いました。



・「いかに集中して取り組むか」に難儀しました。(Aさん)

・通所よりも負担は減りましたが、職員に作業の確認がしにくいという点でデメリットがありました。(Mさん)

・在宅訓練については自宅で取り組むという点で落ち着いて取り組めたと感じました。(Kさん)

・初めは慣れませんでした。慣れると悪くないな、と思いました。(Sさん)

各利用者の経験や自宅にある道具などを確認し、ガイドなどの道具が足りずに急遽製作、普段は利用者の方々が行う折り紙の裁断や布の線引きなども、職員で分担して行いました。SST やペン字などのワークシートは、できるだけ自宅で集中できるもので、今後につながる物を意識して選びました。

慣れない準備だったため「足りないものがあります。」と連絡を貰うこともたびたびありましたが、その都度対応して、できるだけ予定通りに取り組めるように準備しました。

作業報告の電話では、慣れないながらもしっかり取り組んだ様子を伺うと、ほっとすると同時に、次の準備に向けて前向きな気持ちにもなれました。(職員T)

## 3. 健康観察・生活相談



休業期間に入ってから、週に1回、健康観察と生活相談のために電話やZoomでやり取りをしました。体調の確認や電話受診の方法についてなど、新しく変わったことの情報提供生活面での相談、在宅訓練の取り組みについてなどのお話をしました。6月に通所を再開した時、この健康観察と生活相談、在宅訓練の取り組みがあったことでスムーズに利用再開になる方が多くいらっしゃったように感じています。

・休業中でも、クロスオーバーとの関りがある事で安心感が持てました。(Kさん)

## 4. 新型コロナウイルス感染症対策



クロスオーバー大和では新型コロナウイルス感染症対策として、アクリル板等での飛沫感染予防、座席を減らすことでソーシャルディスタンスの確保、全員がマスク着用すること、入室時のアルコール消毒、手洗い、うがい、検温、通常の掃除箇所以外にも使った道具の消毒等の対応を行っています。

また道具の共有を避けるため、個別の道具箱を導入しました。

入室時や掃除の時の手間は増えましたが、お互いに安心して過ごすために、協力して取り組んでいます。



## 5. オンライン (Zoom) の導入

在宅訓練の経験を踏まえて今後の支援を検討した結果、新たな支援方法として在宅でのオンライン (Zoom) の導入に取り組むことになりました。

・オンラインの導入に関しては、また緊急事態宣言が発令された際の連絡手段として良いと考えています。(Kさん)

・分からないことが多く、慣れていくことが出来るのか不安があります。(Aさん)

・様々な仕事におけるやり方を学ぶことができ勉強になりました。就職や仕事で役に立つと感じました。(Mさん)



・導入は必要とは思いますが、ついていけるか不安です。(Sさん)

・コロナ対策についてのLSTを、Zoomを使ってオンライン上でのやりとりの練習も合わせて取り組みました。在宅訓練時に一回使っていたので、何とか操作することが出来ました。カメラの機能やチャットの機能などを色々練習しました。(Kさん)

職員も未経験の人がほとんどだったので、まずは職員会議を通してスタッフ間で経験することから始めました。次に、利用者の自宅のPC環境を確認し、一部の利用者とは健康観察のやり取りで実施しました。

そして事業所内で経験するために、タブレットを購入し、現在は生活訓練の講座や作業、就労Bのミーティングに取り入れるなど、段階的に導入しています。

いざ行ってみると、皆さんスムーズに操作され、このようなツールを使うことが得意な方が多いことも分かりました。

・1日目は、クロスオーバーでZoomにつながる練習をしました。前から使っていたので上手くでき、コロナ対策についての問題にも応答できました。2日目は自宅からつなげ、パスワードの文字を大文字にするところで少し戸惑いましたが、なんとか繋がりました。(Hさん)

